

各部会の活動計画紹介

古墳公園部

古墳公園の一斉清掃

荒島を訪れる人々が、古墳群と国引き神話に登場する素晴らしい景観も満喫して頂けるようにと、皆様のご理解と労力奉仕により、毎年実施しています。

今年は一回目を五月二十七日に行い、次回は九月三十日に実施します。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

ガイドの研修旅行

今年、広報文化部と共催して十一月十七日(土)〜十八日(日)の一泊二日で広島県呉市にある「大和ミュージアム」へ出かけ、ボランティアガイドのガイド方法を学びます。皆様の参加をお待ちしています。

古墳の勉強会

今年、古代出雲王陵の丘について重点的に学びます。七月一日(日)、交流センターに元県教育委員会次長の勝部昭さん(松江市)をお迎えして講演会を開きました。

園部会との共催で、観光ボランティアガイドの勉強も兼ねて広島県呉市の「大和ミュージアム」へ出かけます。十一月十七日(土)から十八日(日)の一泊二日で、全行程バスを利用します。昨春開館以来三百万人が訪れた人気スポット「大和ミュージアム(呉市海軍歴史科学館)」「このくさの館(海上自衛隊呉資料館)」などを見学し、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さを考えようとするものです。費用は概算で一人三万円(全額自己負担)。募集定員は二十八名。参加をお待ちしています。

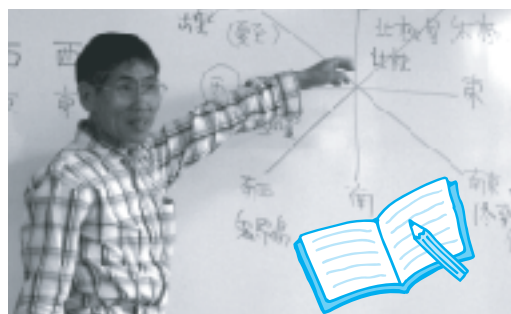


▶にぎわう「大和ミュージアム」=呉市役所提供

(加藤 章人)

勝部さんは、「古墳に埋葬された人の頭の方角、例えば、塩津山一号墳では西を向いている。四隅のうち北東側の突出部には墓が三基あり、これが魍魎(もうりょう)などから首長のお墓を守っている」などといった興味深い内容で、実際のガイドに役立てるべく参考になりました。

(大槻 嘉光)



▶塩津山に埋葬された首長などについて講演する勝部昭さん=七月一日、交流センター

まちづくり部

花いっぱい運動の推進

パンジーやペチュニア、マリーゴールドなどの苗づくりと販売を行っています。公民館や保育園、幼稚園、小学校、駅と、今年から新

に三中にも贈り、「花いっぱい」のまちづくり運動」に取り組んでいます。皆さんも自宅や近所で花を栽培してみませんか。

亀治米の新たな活用へ

「亀治米」の栽培を、平井豊さん(上荒島町)の水田1.2アールで行っています。去年よりいい酒米を目指して、田植えから除草、稲刈り、脱穀などの作業に協力しています。収穫目標は五〇〇キロで、昨年と同じ四〇〇リットルの亀治酒を造る計画です。

さらに、亀治米を活用して何かできないか、検討を始めています。いいアイデアを教えてください。

荒島生まれのお酒を、一度飲んでみてください。

(島田 誠)

荒島駅活性化部

ふれあい館の活用

荒島駅待合室の「ふれあい館」では、六月にさつき会の皆さんが盆栽展を開かれました。きれいな花が、列車を待つ人たちの目を惹かせていました。「ふれあい館」では、さまざま

イベント部

このほりの掲揚

例年四月二十九日から六月五日(端午の節句)まで、王陵の丘広場で掲揚しています。今年、山側に立派な支柱を新調していただいたお陰で空高くこいのぼりが泳ぎ、皆さんに喜んでもらいました。長期間掲げていたため、十匹ほど傷んでしまいました。来年以降は、五月の連休期間中と、端午の節句の二回に分けて掲揚しようと考えています。

健康ウォーク、十月十四日開催
今年で六回目を迎える「健康ウォーク」は、十月十四日(日)に開催します。例年通り、三キロ〇三・六キロ〇七キロの三つのコースで行います。今秋から農道工事が始まるため、このコースもこれが最後の大会となりそうです。

町民の皆さんはじめ、各地のお知り合いの方々にお知らせ頂き、奮って参加してください。お待ちしております。

来春は、活性化の会ができて

王陵の丘管理部

草刈りや清掃ボランティアの皆さんに感謝

約一万本のツツジをはじめ、四季折々の花が楽しめる自然いっぱい公園づくりを目指して、一同頑張っています。

草刈り、木のせん定、病害虫の消毒、トイレやゴミ清掃など、年間を通じて、楽しみながら忙しく作業しています。

「中海八景」にも選ばれたこともあり、県内外から来訪者も年々多くなって喜んでいきます。

さらに、草刈りや一斉清掃などで自治連協や青年協議会をはじめ天理教照雲、安来、十神、能義分教会、及び有志の皆様にご協力を頂き、本当に感謝しています。ありがとうございました。

六月十三日(水)には、荒島幼稚園と保育所の子ども達が梅取りにやって来て、歓声をあげていました。

まな合会に利用できます。(申請は、駅駐輪場管理室へ)

朝市・日曜市の開催

一回目を六月十日(日)に荒島駅前広場で開きました。初めての試みとして、王陵の丘で収穫したばかりの青梅二キロ二百五十円で五十袋用意したところ、三十分ほどでほとんど売れ、来年の販売要請もあつてうれしいことでした。

生協しまねさんも初参加してもらい、食料品が飛びように売れていました。子育て世代のお客さんが多く、朝市に新しい仲間が増えた気がしています。



▶子育て世代のお客さんが多かった朝市=六月十日、荒島駅前広場

次回は健康ウォークに協賛して十月十四日(日)に王陵の丘で、歳の市は十二月二十

九日(土)に駅前広場で開催します。

荒島小児童の地域学習を支援

三年生には梨の受粉作業に始まり、袋かけ、九月の収穫まで栽培学習を支援します。収穫した梨約四十キロは、児童が町内の一人暮らしのお年寄りの方に贈ることにしています。

四年生には久白川と中海の水質測定による水質浄化啓発活動に協力します。

(近藤 充広)

広報文化部

「荒島ふるさと通信」の発行

七月と二月の年二回発行を計画しています。A4判四ページで、千五百部を印刷。町内の全世帯に配布します。

昨年夏の十三号から、紙面内容を活性化のホームページにアップしたところ、アクセス数も急増(今年七月一日現在で六千四百五十五)し、スタッフ一同大変喜んでいきます。アドレスは、一面題字下に掲載しています。ぜひ一度、アクセスしてみてください。

「大和ミュージアム」研修旅行
今年の研修旅行は、古墳公

十九年度の役員を紹介します

- 【全部会】◎部長 〇副部長 〇幹事長
- 【会長】 板持昇
- 【副会長】 島田毅、岸井正憲
- 【荒島駅活性化部】
- ◎近藤 充広
- ◎鈴木博也 〇小笹俊郎
- 【古墳公園部】
- ◎大槻 嘉光
- ◎清水和夫、那須要 〇小村修司
- 【まちづくり部】
- ◎島田 誠
- ◎角敏夫 〇金元敏夫
- 【イベント部】
- ◎渡部 栄
- ◎遠藤敏春 〇原田吉郎
- 【広報文化部】
- ◎加藤 章人
- ◎嘉本祐一 〇田部光男
- 【王陵の丘管理部】
- ◎勝部 眞
- 【荒島駅前自転車駐車場管理部】
- ◎西山 睦二
- 【事務局】
- 事務局長 坂田晋作
- 次長 佐々木 碩俊
- 協議会会計 小松正樹
- 指定管理者会計 佐々木伸子
- 【監査役】 遠藤文次、勝部幸治



▶王陵の丘で、梅取りに夢中の子どもたち=六月十三日

(勝部 眞)

王陵の丘に来て頂いた方が、笑顔で「また来てみたいな」と思ってもらえるよう、さらに努力します。皆様のご協力、よろしくお願ひします。

古墳公園の笹百合が泣いています...

先日、S氏からこんな話を聞いた。「町内のある古墳公園の一角に、笹百合の球根を植えた。花が咲くようになったので見に行こうとしたら、道すがら球根のついた笹百合の束を抱えて下山する人がいた。聞くと『あなたの山か』『立て看板が無かった』などと、言葉を浴びせられた。町内では見かけない人で...」。

そのS氏は、「古墳を訪れる人々が、少しでも心穏やかに願って植えたのに」と、残念がっておられた。

早速、私も現場に行ってみた。数年後には咲くであろう数本の笹百合の若葉を見つけ、ほんの少し心が安らいだ。

立て看板も一つの方法だと思う。が、逆効果になりはしないかと危惧もする。

古墳を訪れる人のために、笹百合を植えられたS氏の気持ちに伝えるための方策はないものか。皆さん方から、知恵をお借りしたいと思います。

(古墳公園部 大槻嘉光)